



雨二モマケス

生徒指導部便り 第3号 令和5年(2023年)4月10日



<豊中市立第十三中学校 学校生活のきまり>

十三中では、生徒はもちろんのこと、先生方、事務室の方、用務員の方などを含め、600名を超す人たちが集団生活を送っています。集団で生活をするには、一人ひとりが自分勝手な行動をせず、「ルールを守ろう!」と心がけることが大切です。みんなが楽しく、安全に学校生活を送れるように、十三中のルールをまとめました。しっかり読んで、きちんと守りましょう。

(1)「あいさつ」について ～みなさんが心がける一番の目標です!!～

- “あいさつは人間関係の潤滑油”と言われます。機械に潤滑油をさすことにより、動きがスムーズになるのと同様、あいさつを交わす中で心が通じ合い、よりよい人間関係を築くことができます。自分からすすんであいさつをしましょう。
- 保護者の方、地域の方、高校の先生など、学校には多くの来客があります。外から来られた方にもすすんであいさつするようにしましょう。



(2)「登校」について

- 学校へは徒歩で登校します。自転車通学は禁止です。自転車通学が発覚した場合は、次のような処置をします。

- 見つけ次第学校で預かり、保護者の方に引き取りに来ていただき、返却します。

- 登校時は、標準服およびクラブで定められた服装を着用します。原則として私服は認めません。
- 自分で決めた通学路を通るようにしましょう。途中、交通量が多く、道幅が狭くなる所がありますが、交通事故などに十分注意しましょう。また、道路を歩くときのマナー（歩道のある道路では歩道を、歩道のない道路では原則として道路の右側を歩く。道幅いっぱい広がって歩かない、車や自転車がきたらよけるなど）を守りましょう。ゆずり合いの気持ちが何より大切です。
- 予鈴は8時30分、本鈴は8時35分です。本鈴が鳴り終わったときに教室にいないときは、遅刻になります。全校朝礼がある場合は、8時35分までに運動場または体育館に集合しましょう。
- 校舎は7時45分に開錠しますので、クラブの朝練習以外では、それ以前に登校できません。

(3)「下校」について

- 一般生徒の下校時刻は4時55分です。下校時刻をきちんと守りましょう。寄り道、買い食いなどをしてはいけません。
- クラブ活動をする人に限り、季節によりクラブ活動の延長時間が認められています。その時刻は次の通りです。

[3学期1・2年生学年末テスト終了後～2学期中間テスト1週間前] 6時完全下校
[2学期中間テスト終了後～3学期1・2年生学年末テスト1週間前] 5時30分完全下校
*完全下校とは、クラブ員全員が正門から出る時間のことです。

- 完全下校の15分前にチャイムが鳴ります。そのチャイムを目安にして後片付けを行い、下校に移るようにしましょう。
- 登下校時とも、安全確保のため正門を利用するようにしてください。
- 完全下校時刻を告げるチャイムが鳴りますが、そのチャイムの鳴り始めで正門の外に出ているようにしましょう。

【オートロックについて】

- 北側の正門（大きい門）と通用門（小さな門）については、オートロックの機械が取り付けられています。
- オートロックは、生徒の登下校の時間帯は解除されていますが、昼間の授業が行われている時間帯はロックがかかっています。ロックがかかっている時間帯の登下校（遅刻をした場合など）では、その取り扱いに十分気をつけてください。

《登校時の手順》

(オートロックがかかっている場合)

(正門)

- ①正門が閉まっている場合は、必ずインターホンを鳴らし、クラスと名前を告げます。
- ②インターホンで先生が対応をしますので、その際にオートロックを解除してもらい、かんぬきを抜くとともに、黒のレバーを上引き上げ、門を開け中に入ります。
- ③入った後は門を閉め、必ずかんぬきを入れ、黒のレバーを引き下げ、磁石部分をぴったりつけ元の状態に戻します。

(通用門)

- ① 通用門が閉まっている場合は、必ずインターホンを鳴らし、クラスと名前を告げます。
- ② インターホンで先生が対応をしますので、その際にオートロックを解除してもらい、かんぬきを抜き、門を開け中に入ります。
- ③ 入った後は門を閉め、必ずかんぬきを入れ、磁石部分をぴったりつけ元の状態に戻します。

(オートロックがかかっていない場合)

(正門)

- ①正門が閉まっている場合は、必ずインターホンを鳴らし自分のクラスと名前を告げます。
- ②インターホンで先生が対応をしますので、その際にオートロックが解除されていることを伝えます。黒のレバーがすでに引き上げられている場合は、かんぬきを抜き、門を開け中に入ります。黒のレバーがセットされている場合は、黒のレバーを引き上げ、かんぬきを抜き、門を開け中に入ります。
- ③入った後は、必ずかんぬきを入れ、黒のレバーはセットした状態に戻します。

（通用門）

- ①通用門が閉まっている場合は、必ずインターホンを鳴らし自分のクラスと名前を告げます。
- ②インターホンで先生が対応をしますので、その際にオートロックが解除されていることを伝えます。その後、かんぬきを抜き、門を開け中に入ります。
- ③入った後は門を閉め、必ずかんぬきを入れ、磁石部分をぴったりつけ元の状態に戻します。

《下校時の手順》

- 正門、通用門ともに、閉まっている場合は、前もって先生にオートロックを解除してもらい、登校時の手順に則って門を開け、外に出ます。外に出た後は、門を元の状態に戻します。

（４）「上靴・下靴」について

- 校舎に入るときは、必ず下足室で上靴に履き替え、靴は各クラス指定された場所に入れましょう。棚は、２人で利用するので、いつも整理整頓して気持ちよく使えるように心がけましょう。
- 校舎周辺のテラス（コンクリート部分）は上靴で出てもかまいません。ただし、雨などで濡れているときは出ないようにしましょう。また、土の部分は絶対に上靴で出てはいけません。
- 上靴を忘れたときは、職員室の先生に申し出て、所定用紙に必要事項を記入の上、生徒用のスリッパを借りることができます。借りたスリッパは、下校時に必ず返してください。

（５）「職員室・各教科の準備室への入室」について

- 職員室、各教科の準備室は原則入室禁止です。
- 入室が必要な場合（授業の連絡を訊く、連絡・出席簿や鍵をとる、クラスボールや学年ボールをとる、遅刻・早退の手続き時など）は、入り口で先生の名前や用件を伝え入室してください。
- 遅刻・早退の手続きは、職員室入口前に用紙を準備しています。
- 入室するときは、用事のある人だけが入り、その際「失礼します」「失礼しました」などの言葉を忘れないようにしましょう。
- 先生方の朝の打合せ会（８時２５分～８時３５分）及び会議の時は、緊急時を除いて、それらが終わるまで入室できません。

（６）「体育館・特別教室の利用」について

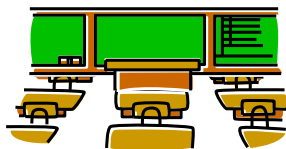
- 特別教室や体育館は、教科、委員会活動、ＨＲ活動、クラブ活動などで使用する他は使用できません。使用する必要があるときは、必ず担任、教科担任、クラブ顧問の許可を得てください。

（７）「体育館の入場及び退場のしかた」について

- 体育館の入場については、スノコ手前で上靴をぬぎ（上靴は手に持つ）、靴下のままクラスの整列位置まで進み、指示の後、体育館シューズを履いてください。（上靴はシューズ袋に入れる）
- 退場については、クラスの整列位置で体育館シューズをぬぎ（体育館シューズは手に持つ）、靴下のまま退場し、スノコの外で上靴を履いてください。（体育館シューズはシューズ袋に入れる）

（８）「他教室への入室」について

- 他教室へは原則的に入室できません。
- 他学年のフロアにも行けません。（教室移動時は除く）



（９）「教室移動」について

- 教室移動は休み時間内にし、次の授業に遅れないようにしましょう。特に体育の更衣時にはテキパキと行動するように心がけましょう。

（１０）チャイム着席について

- 授業の始まりのチャイムが鳴るまでに教室に入り、チャイムが鳴るまでに着席してください。授業を大切にする第一歩は、まずチャイム着席からです。

（１１）「給食・昼休み」について

- 給食は４時間目終了から３０分間です。給食の終わりを知らせるチャイムが鳴るまでは教室で過ごしましょう。
- 給食の時間はトレイの上にハンカチなどをひくようにしてください。
- お茶や水を水筒やペットボトルで持ってくることはできますが、ペットボトルは、校内で捨てることはできません。容器は必ず持ち帰り、家庭で処分するようにしてください。
- 昼休みにクラスボール（各クラスバレーボール２個）と学年ボール（バスケット、サッカー）の貸し出しを行います。
- ボールの貸し出しは昼休みだけです。貸し出しを希望する者は、職員室へ取りに来てください。
- クラスボール、学年ボールは、給食終了のチャイムが鳴った後に貸し出しを行います。
- クラスボールを使用する時は、職員室内の所定の場所から自由に持ち出してもかまいません。
- 学年ボールを使用する時は、職員室の所定の用紙に必要事項を記入し、返却は、記入者が責任を持って返してください。
- クラスボール、学年ボールともに予鈴が鳴れば速やかに返してください。
- ボールの個人の持ち込みは禁止します。また、クラブのボール（テニスボール、ピン球など）を使用することも禁止とします。
- グラウンド状態が悪いときは、職員室に「グラウンド使用禁止」の張り紙をするか放送で指示します。その場合は、ボールの貸し出しを禁止します。

（１２）「外出」について

- 登校後の外出は、安全上の理由から原則として許可していません。
- 無断外出は絶対にいけません。

（１３）「記名」について

- 自分の持ち物には必ず名前を書きましょう。また、持ち物は大切にしましょう。

（１４）「落し物」・「忘れ物」について

- 落し物や忘れ物をしたとき、また、それらを見つけたときは担任または、学年の先生に届けるようにしましょう。
- 落し物や忘れ物は、落し物ロッカー（クラス担当箱の横）の中に置いておくので、心当たりのある人は確認すると同時に、自分の物があれば担任または、学年の先生に申し出て、持ち帰るようにしてください。

（１５）「持ち物」について

- ・ 学校へは学習に必要な物以外は持って来てはいけません。場合によっては、学校で預かります。
- ・ 特に「携帯電話」や「携帯音楽プレーヤー」・「電子ゲーム機」については、授業への取り組みがいかげんになるきっかけになりますので、絶対に持って来てはいけません。見つけ次第学校で預かり、保護者の方に返却します。
- ・ お金などの貴重品は持って来てはいけません。必要があつて持って来るときは、自己の責任で管理してください。

（１６）「遅刻・欠席の連絡」について

- ・ 遅刻・欠席の連絡については、原則として保護者からの連絡とします。
なるべく、８時～８時２０分の間に連絡をしてください。

（１７）「遅刻・早退した時」について

- ・ 遅刻をして登校した場合は、次の手続きをしてください。

- ① 登校後、職員室へ行き、遅刻してきた旨を学年の先生に伝えます。（学年の先生がおられない場合は、他学年の先生でもかまいません。）
- ② 職員室前にて、遅刻連絡カードに教師が必要事項を記入し、カードの下半分（教科担任提出用）を受け取り、教科担任に提出します。

- ・ 早退する場合は、以下の手続きをしてください。

- ① 早退を認められた者は、職員室へ行き、早退する旨を学年の先生に伝えます。（学年の先生がおられない場合は、他学年の先生でもかまいません。）
- ② 職員室前にて、早退連絡カードに教師が必要事項を記入し、カードの下半分（保護者連絡用）を受け取り、持ち帰ります。
- ③ 家に着いたら、必ず学校へ連絡し、カードを保護者に見せます。

（１８）「日直」について

- ・ 日直は自分の仕事をしっかりとしてください。クラスのため、自分のためです。

（１９）「清掃」について

- ・ きれいな環境で生活していると、落ち着いて色々な物事に取り組むことができるものです。一人ひとりが、教室（校舎）をきれいに使う（ゴミを出さない、ゴミがあれば拾う）・掃除をきちんとするようにしましょう。

（２０）「生徒会活動とクラブ活動」について

- ・ 生徒会活動、クラブ活動には積極的に参加しましょう！

（２１）「保健室の利用」について

- ・ 気分が悪いなどの理由で、保健室を利用する場合は、行く前に必ず担任または学年の先生に申し出てください。
- ・ 利用する本人以外は入室できません。
- ・ 保健室は休み時間に利用するようにしましょう。
- ・ 授業中どうしても気分が悪くなったときは、教科担任の先生に許可をもらってから行くようにし



ましよう。

- ・ 授業中に保健室を利用した場合などには、保健室利用カードを発行するので、発行された者は、カードの上半分（教科担任提出用）を受け取り、教科担任に提出してください。

（２２）「生徒証明書・名札・校章の購入」について

- ・ 生徒証明書の購入（紛失した場合など）は、事務室で行います。購入を希望する人は、事務室で「生徒証明書再発行願い」の用紙をもらい、必要事項を記入したうえ、その用紙を事務室に提出し生徒証明書再発行の申請をしてください。価格は生徒証明書 10 円です。
- ・ 名札の再発行も事務室で行います。再発行申請を行ってください。価格は 70 円です。
- ・ プレザーにつける校章の購入は、事務室にて受け付けます。購入を希望する人は、事務室に申し出るようにしてください。（1 個 220 円です。）

（２３）「服装」について

- ・ 十三中で決められている「標準服」を着用してください。

- （上）：白カッター・白ブラウス（半袖、長袖）、又は白基調でワンポイントのポロシャツ、紺色ブレザー、紺色ベスト
- （下）：紺色スラックス又は紺色サイドプリーツスカート

- ・ 体調、気温の寒暖などに応じてカッター、ポロシャツの上にベスト、カーディガン、セーターの着用が認められています。それらのデザインは、ワンポイント、袖の部分のラインは可とし色については、紺色ブレザーに合う色としています。ただし、セーターについてはカッター、ブラウス、ポロシャツの襟がでるものとしています。また、ベストについても紺色ベストの他に、カーディガン、セーターの規定に準じたものを着用してもかまいません。

- ・

＊標準服に準ずるものとして、次のような決まりがあります。

体調、気温の寒暖に応じてカッター、ポロシャツの上にベスト、カーディガン、セーターの着用が認められています。それらのデザインは、ワンポイント、袖の部分のラインは可とし、色については、紺色ブレザーに合う色とします。ただし、セーターについては、カッター、ポロシャツの襟がでるものとします。また、ベストについても紺色の他に、カーディガン、セーターの規定に準じたものを着用してもかまいません。

＊ベストは、中外（紺・グレー）・山田亀（紺・黒・白・グレー）を販売しています。

※カーディガン・セーターについては、平成１２年度（２０００年度）に生徒会の取り組みとして、職員会議の承認を経て、その着用が認められました。

＊標準服の着こなしについては、表を参考にし、次の点に注意しましょう。

- ・ ブレザーを着る際は入学式や卒業式などの儀式的行事、全校集会、学年集会、職員室を利用する場合は気持ちをあらため、前ボタンをしっかりとめることをこころがけましょう。
- ・ 白カッター、白ブラウス、ポロシャツをズボン、スカートの中に入れましょう。

- ・ 白カッター、白ブラウス、ポロシャツのボタンは、儀式的行事や集会では第 1 ボタンまでとめるようにしましょう。
- ・ ズボンの腰パン、スカートを巻き上げ短くする、あるいは極端に長くする、その他標準服の着こなしとしてそぐわないような“だらしのない着こなし”はしないようにしましょう。十三中の標準服のスカートは、裾が膝のお皿にかかっていることを基準の長さとしします。また、ベスト・カーディガン（またはセーター）についても、丈の長いものは避けましょう。
- ・ 白カッター、白ブラウス、ポロシャツの下に着る下着については、目立つようなことがない着方をしましょう。

＊防寒具（手袋、コート類、マフラー）は、冬服装時に着用してもかまいません。但し、コート類については、ブレザーを着用し、その上に着用しなければいけません。また、防寒具は登下校時のみの着用とします。

- ・ 防寒具は登校後、校内では着用しないようにしましょう。但し、登校後の下足室から教室まで、終礼後の教室から下足室までは着用してもかまいません。

＊帽子は、登下校時のみ着用してもかまいません。

＊靴は運動靴を使用しなければいけません。

（２４）頭髪、化粧、アクセサリー類の装着について

- ・ 頭髪については長さ、髪形などは運動するときに邪魔にならないような頭髪、面接や入試に行くときに困らない頭髪をこころがけましょう。その中で、脱色、染髪、加工（パーマ）などは禁止です。
- ・ 派手なピン止め、ゴム止めなどは禁止です。黒色、茶色、紺色など目立たない色にしましょう。ただし、目立たない色でも極端に大きなものなどは禁止です。
- ・ イヤリング、化粧、ピアスの装着は禁止です。

（２５）問題行動発生時の対応について

- ・ みなさんの日々の学校生活の中で、あるいは校外での行動の中で起こった様々な問題行動に対しては、学校において必ず指導します。必要に応じて保護者への連絡、指導も行います。
- ・ 中学生である君たちが引き起こしてしまった問題行動については、起きてしまったことはしかたありません。大切なのは、そのことを振り返って、反省し、責任をとり、二度と同じ過ちを繰り返さないことです。ですから、先生方から事情を聞かれたり、指導を受けたときには素直に従いましょう。そうすることが、自分自身を成長させることにつながるのです。

（２６）「物を壊した時（器物損壊）」について

- ・ 学校にある物全てを対象に、物を壊したときは、すみやかに申し出るようにしてください。

（２７）「緊急時」の対応について

- ・ 校内で緊急事態が発生した場合は、すぐに避難および全校集会を行います。
- ・ 緊急事態とは以下のことを指します。

①非常ベルが鳴ったとき。（火災、不審者侵入、いたずらなど。）

②器物損壊が発生し、誰が起こしたか分からないとき。

③その他、学校生活上好ましくない事態と判断されたとき。

- ・ 緊急事態の発生により、避難、全校集会を行ったときは、それ以降の時程を順次繰り下げ授業を行います。但し、実際に火災や、不審者侵入により避難した場合は、その限りではありません。
- ・ 万が一、不審者の侵入があったときには、「現在、○館・○階・○○教室前で水漏れです。」という放送が入ります。“水漏れ”という言葉を用いて、不審者の侵入を知らせることを申し合わせていますので、覚えておいてください。

（２８）「全校集会・全校朝礼」について

- ・ 全校集会は、通常の集会と緊急時に行われる集会があります。
- ・ 定例の全校集会・全校朝礼では、校長先生の話や、クラブ表彰、生徒会からの連絡などがあり、必要に応じて 生徒指導上必要なことが話されます。
- ・ 緊急時の全校集会は、（２７）の緊急事態が発生した時に行われます。体育館やグラウンドで行われます。

（２９）「学年集会・学年朝礼」について

- ・ 学年集会、学年朝礼は、学年の取り組みや学年全体で考えなければならないことが起きたときに、各学年の判断で行われます。緊急に行われることもあります。

・ **これらの学校生活のきまりは、君たち全員が健康に、安全に学校生活を送れるための最低限のルールです。自分勝手はいけません。自分のためにもなりません。ここに示されたルールを守れるように各自努力してください。**

・ **一人ひとりがこのルールを守ることができれば、私たちの十三中は、今よりも更により中学校へと生まれ変わります。中学生生活を『一定のルールの中でまじめに過ごすこと！』それが希望ある未来へのパスポートです。**

～保護者の皆さまへ～

日頃は本校の教育活動や生徒指導にご理解・ご協力いただき、ありがとうございます。子ども達がふだんの学校生活をどのようなルールのもと過ごしているのかについて、改めて知っていただき、共通理解のもと、連携していければと考えております。よろしくお願いいたします。

